

フルビッツ理論と二重分岐サイクル

R. カバリエリ

Abstract

このサーベイは、ハノーバーで行われた研究集会「グロモフ・ウィッテン理論の最近の動向」における連続講演で用意されたノートを発展させたものである。講演は、フルビッツ理論とグロモフ・ウィッテン理論の関係について、二重フルビッツ軌跡を曲線のモジュライ空間の中でコンパクト化した二重分岐サイクルを理解するために行われた研究に重点をおいて説明した。一重と二重フルビッツ数の代数組合せ論的な性質と、対応するモジュライ空間の交叉理論の問題との関係を調べる。この話題に関して、多くの人々によって得られている結果についてサーベイし、さらに、より重要であろうが、予想や未解決の問題をまとめる。